

学校法人産業医科大学 e-ラーニング 利用規約

第1章 総則

第1条(本規約の適用)

この規約は、学校法人産業医科大学(以下「本学」という。)が、インターネット上で運営する e-ラーニングサービス(以下「本サービス」という。)を、第5条に定める利用者等(以下「利用者等」という。)が利用するにあたり、すべてにおいて適用されます。

第2条(利用者等への通知)

- 1 本学は、インターネット上又は本学が適当と判断した方法により、利用者等に対し、随時、本規約に関する必要事項を通知します。
- 2 本学が前項の規定に従い、通知を行った時点より効力を発するものとします。
- 3 本学が利用者等に対して行った通知は、本規約の一部を構成します。

第3条(規約の変更)

- 1 本学は、本規約を変更する必要があると認めたとき、利用者等の了解を得ることなく本規約を合理的な範囲で変更することがあります。この場合、すべての利用者等において変更後の規約が適用されます。
- 2 変更後の規約は、インターネット上又は本学が適当と判断した方法により、利用者等に通知するものとします。規約の変更は、通知をもって有効とし、利用者等は内容に同意したものとみなします。

第4条(規約の範囲)

- 1 本学が別に個別サービス規定を行った場合、当該規定は本規約の一部を構成します。
- 2 本規約と個別サービス規定の内容が異なった場合、個別サービス規定が優先するものとします。

第2章 利用者等

第5条(利用者等)

利用者等とは、次の各号のいずれかに該当する者をいいます。

- (1) 申込責任者 利用団体を代表して、本学に対して本サービスの利用の申込みを行った者
- (2) 利用者 無償のコンテンツの利用をする者、又は申込責任者の申込みに基づき、第4章に定める所定の手続きを経て、本学が利用を承認した者

第6条(利用の承認等)

- 1 本学は、申込責任者から利用の申込みがあった場合、第4章に定める所定の手続きを経て、利用を承認します。
 - 2 本学は、申込責任者又は利用予定者が次の各号のいずれかに該当する場合、利用を承認しないことがあります。
 - (1) 利用申込みの際、申告事項に虚偽の記載、誤記入又は記入漏れがあった場合
 - (2) 申込責任者又は利用予定者が過去に本規約を違反している場合
 - (3) 申込責任者又は利用予定者が実在しない場合
 - (4) 利用予定者が既に利用者になっている場合
 - (5) 前各号のほか本学が申込責任者又は利用予定者を不適当と認めた場合
-

第3章 利用者等の義務

第7条(本規約の遵守義務)

- 1 利用者等は、本規約を遵守するものとします。申込責任者は、利用者の本規約遵守についても連帯して責任を負うものとします。
- 2 本サービスの申込みを行った時点で、申込責任者が本規約の内容を承諾したものとみなします。
- 3 本学が本サービス上に設定する承諾確認画面により、利用者は本規約への承諾をサービス利用前に行うものとします。

第8条(ID・パスワードの管理責任)

- 1 利用者等は、本学が発行したID及びパスワード(以下「ID等」という。)の使用並びにその管理について一切の責任を負うものとします。
- 2 本学は、ID等が第三者に使用されたことによって当該利用者等が被った損害について、当該利用者等の故意過失の有無にかかわらず一切の責任を負わないものとします。
- 3 利用者等は、ID等を紛失若しくは失念した場合又は盗まれたり、第三者に使用されていることを知った場合には、ただちに本学に申し出るものとし、本学の指示に従うものとします。
- 4 ID等によりなされた本サービスの利用は、当該利用者等によりなされたものとみなし、当該利用者等は利用料その他の債務の一切を負担するものとします。

第9条(自己責任の原則)

- 1 利用者等は、自己のID等により本サービスを利用してなされた一切の行為及びその結果について、当該行為を自己がしたか否かを問わず責任を負うものとします。
- 2 利用者等は、本サービスの利用に伴う第三者からの問い合わせ、苦情等が通知された場合は、自己の責任と費用負担をもって処理解決するものとします。
- 3 利用者等は、第三者の行為に対する要望、苦情等がある場合、当該第三者に対して直接その旨を通知するも

のとし、その結果については、自己の責任と費用負担をもって処理解決するものとします。

- 4 利用者等は、本サービスの利用により、本学又は第三者に対して損害を与えた場合、自己の責任と費用負担をもって損害を賠償するものとします。
- 5 利用者等は、本サービスから入手し得る情報の中には、不正確若しくは不完全な情報又は最新の情報にアップデートされていない情報が含まれている危険性を承知した上で、自己責任によって本サービスを利用することに同意するものとします。

第 10 条(利用者等の禁止事項)

本サービス上における利用者等の次の各号に掲げる行為を禁止します。

- (1) ID等を第三者に貸与するなど、不正に使用する行為
- (2) 本サービスを通じて又は本サービスに関連してコンピュータウイルス等の有害なプログラムを使用したり、提供したりする行為
- (3) 本サービスの内容について、本学が利用者として承認していない第三者に対して全部又は一部を直接的に開示、掲示する行為
- (4) 本サービスの内容の全部若しくは一部の修正又は本サービスの内容を基にした派生的制作物を作成する行為
- (5) 本サービスを通じて入手したデータ、情報、文章、図版等に関し、著作権法で認められた私的利用の範囲を超えた引用、転載、複製、販売、出版、インターネット上での利用等を行う行為
- (6) 利用者等又は第三者の財産、プライバシー若しくは肖像権を侵害する行為又は侵害するおそれのある行為
- (7) 法令、本規約若しくは公序良俗に違反する行為又は本サービスを提供しているサーバー、ネットワーク等を妨害したり、混乱させたりするなどの本サービスの運営を妨害する行為、本学の信用及び財産を毀損する行為若しくは本学に不利益を与える行為
- (8) 前各号のいずれかに該当する行為を助長する行為
- (9) 前各号のほか、本学が不適切と認める行為

第 11 条(利用資格の中断等)

- 1 利用者等が前条各号のいずれかに該当する行為を行った場合、本学は事前に通知することなく直ちに当該利用者等の利用資格を中断又は将来にむけて利用資格を取り消し、ID等を抹消することができます。
- 2 前項により利用資格の中断又は取り消しを行った場合、当該利用者等は本規約に基づく債務の全額を、本学に対して負担するものとします。
- 3 本学が第1項に規定する措置を取ったことにより、当該利用者等が本サービスを利用できず、これにより損害が発生したとしても、本学は一切の責任を負わないものとします。

第 12 条(利用者等の損害賠償責任)

利用者等は、本規約及び法令に違反したことにより、本学を含む第三者に損害を及ぼした場合、当該損害を賠

償する責任を負うものとし、申込責任者も連帯して賠償の責任を負うものとします。この場合において、本学は一切の責任を負わないものとします。

第4章 サービスの提供と利用料

第 13 条(提供するサービス)

本学は、利用者等に対してインターネット又はその他の手段を通じて、各コンテンツ及びそれに付帯するサービスを提供します。

第 14 条(サービスの申込み)

- 1 本サービスの無償のコンテンツについては、本利用規約を承認いただくことを条件に、ご利用いただけます。
- 2 本サービスの有償のコンテンツについては、本章に定める手続きに従い、申込責任者が本学の定める利用申込書に必要事項を記載の上、申込みを行い、利用の承認を受けた後ご利用いただけます。

第 15 条(サービスの利用料)

- 1 申込責任者は、本サービスを利用するにあたり、本学が別に定める本サービスの利用料を、原則として本サービスの利用開始前に支払うものとします。その支払方法は本学が指定する方法によるものとします。
- 2 本学は、申込責任者から支払われた利用料をいかなる理由があっても返還しないものとします。

第 16 条(サービス利用の承認)

- 1 本学は、申込責任者からの支払いを確認した後、申込責任者を通じて利用者に対し、ID及びパスワードを発行し、別に定める利用期間における本サービスの利用を承認するものとします。
- 2 利用者等はID等により、指定された利用期間内で本規約に定める条件に従って本サービスを利用することができるものとします。
- 3 本学は、申込責任者に対するID及びパスワードの発行、利用期間並びに本サービスの利用の承認をeメール又は本学が適当と判断する方法により通知します。

第 17 条(サービスの利用中止)

申込責任者は、本学所定の方法により、随時、本サービス又は各コンテンツの利用を中止することができるものとします。ただし、その場合においても第 15 条第2項の規定を適用します。

第 18 条(サービスの終了)

本学は、申込責任者に対して通知した利用期間を経過した時点で、当該利用者等に対するサービスを終了するものとし、当該利用者等にID等は、利用不能となります。

第 19 条(システムの目的外利用の禁止)

- 1 本サービスを提供するシステムを構成しているウェブサーバー上のすべての情報及びソフトウェアに関する情報を利用者等が第三者に開示することを禁止します。
 - 2 利用者等が第三者に対して本サービスを提供するシステムの再使用権の設定、頒布、販売、譲渡、貸与等を行うことを禁止します。
 - 3 利用者等が前2項に規定する行為を第三者に行わせることを禁止します。
-

第5章 サービスの条件、内容変更、中断及び中止

第 20 条(サービスの条件)

- 1 本学は、本サービスの運営に関して本サービスの利用を監視し、必要性が認められる場合、本学の裁量によって本サービスのアクセスを制限します。
- 2 本学は、本サービス上において誹謗、中傷又は個人情報の流布等の本学が不適切と認める書き込み等を、本学の裁量によって削除します。

第 21 条(サービス内容等の変更)

本学は、利用者等への事前に通知することなく本サービスの内容、名称を変更することがあります。

第 22 条(サービスの中断・中止)

- 1 本学は、次の各号のいずれかの事由が生じた場合には、利用者等に事前に通知することなく本サービスを一時的に中断することがあります。
 - (1) 本サービス用設備等の保守を定期的又は緊急に行う場合
 - (2) 火災、停電等により本サービスの提供ができなくなった場合
 - (3) 地震、噴火、洪水、津波等の天災により本サービスの提供ができなくなった場合
 - (4) 戦争、動乱、暴動、騒乱、労働争議等により本サービスの提供ができなくなった場合
 - (5) 前各号のほか、運用上又は技術上で本学が本サービスの一時的な中断が必要と判断した場合
 - 2 本学は、前項各号のいずれかの事由により、本サービス提供の中断等が発生しても、これに起因する利用者等又は第三者が被った損害について、一切の責任を負わないものとします。
 - 3 本学は、事前通知をした上で本サービスの全部又は一部の提供を中止することがあります。ただし、事前通知について緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。
-

第6章 個人情報の保護

第 23 条(個人情報の定義)

本規約における個人情報とは、申込責任者が本サービス利用申込み時に本学に届出を行った氏名、メールアドレス等の情報をいいます。

第 24 条(個人情報の利用目的)

- 1 本学は利用者等の個人情報に関し、本サービスの円滑な提供、利用者等の管理、利用料金の請求及びサービス内容の向上を目的とした調査、検討、企画等にのみ利用するものとします。
- 2 本学は個人情報のほか、本サービスの利用状況、学習進捗、成績等を申込責任者及び申込責任者が指定する者に対して、開示することができるものとします。

第 25 条(第三者への開示)

- 1 本学は事前に利用者等から同意を得た場合又は法令に基づき開示を求められた場合等を除き、個人情報を第三者に開示しないものとします。
- 2 前項の規定にかかわらず、本サービスの一環としてサービス向上の企画、システム運用等の業務のすべて又は一部を本学が適当と認める会社、機関等(以下「委託先」という。)に委託する場合は、本章に規定する個人情報保護に関する同等の義務を委託先に課した上で、委託先に個人情報を開示できるものとします。

第 26 条(利用者による個人情報の修正等)

利用者等は、本学に届け出た自らの個人情報について、本学所定の方法により、随時、修正、変更できるものとします。

第 27 条(個人情報の提供がない場合)

申込責任者が利用者の個人情報の一部又は全部を提供しなかった場合は、当該利用者は本サービスの一部又は全部を利用できない場合があります。

第 28 条(個人情報の管理に関する問い合わせ先)

本学における個人情報の管理に関する利用者等からの問い合わせ先については、本学ホームページ(<http://www.uoeh-u.ac.jp>)に掲載しています。

第7章 その他の規定

第 29 条(本サービス利用における通信機器等)

- 1 利用者等の責任において、本サービスを利用するために必要なコンピュータ端末、通信機器、通信回線その他の設備を保持し、管理するものとします。
- 2 利用者等が本サービスを利用するために必要な通信回線の使用料金は、本サービスの利用料に含まず、利用者等が直接これを負担するものとします。
- 3 利用者等が本サービスを利用するにあたって、プラグインなどのダウンロードを行う際は、利用者等の責任で実施するものとし、その結果生じる損害について、本学は一切の責任を負わないものとします。

第 30 条(業務委託)

本学は、必要に応じて本サービスの運営に関わる業務の全部又は一部を委託先に委託することができるものとします。

第 31 条(本学の損害賠償責任)

本学は、本学の責に帰すべき事由により、本規約に基づく債務を履行しなかった場合、当該不履行により利用者等に現実的に発生した損害について、当該損害の直接の原因となった本サービスの利用料金相当額を限度として、賠償責任を負うものとします。ただし、本学の責に帰することができない事由から生じた損害、本学の予見の有無を問わず特別な事情から生じた損害、逸失利益については、本学は賠償責任を負わないものとします。

第 32 条(免責条項)

本学は、前条に定める場合を除き、利用者等が本サービスの利用に関して被った損害については、債務不履行責任、不法行為責任、その他の法律上の責任を問わず賠償の責任を負わないものとします。

第 33 条(協議)

本サービスに関連して利用者等と本学との間で紛争が生じた場合、当該当事者がともに誠意をもって協議するものとします。

第 34 条(合意管轄裁判所)

本サービスに関連して利用者等と本学の間で訴訟の必要が生じた場合、本学の所在地を管轄する福岡地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第 35 条(準拠法)

本規約に関する準拠法は、すべて日本国法が適用されるものとします。

附則

平成 22 年6月1日制定